

にしあいの

2025
No.803



もくじ - Contents -

- P2 特集1 薄町長、3期目スタート!
- P4 特集2 認知症とともに。
- P6 特集3 令和7年国勢調査を実施します
- P8 まちの話題
二十歳を祝う会、
こども園スイカ割り、野沢ふるさと夏祭り ほか

SNSで情報発信中



Facebook



LINE

登録をお願いします!

薄町長、3期目スタート！



7月20日に行われた町長選挙で再選を果たした薄友喜町長が8月5日、町役場に初登庁し、3期目がスタートしました。

町役場前では、町民の皆さんや町職員が薄町長を出迎え、薄町長は集まった皆さんと言葉を交わしながら、力強く握手をし、晴れやかに登庁しました。

続いて、町役場大会議室で就任式が行われ、薄町長が町職員を前に就任のあいさつを述べました。あいさつの内容は次のとおりです（抜粋）。

1期・2期を振り返って

これまでの8年間、町民の皆さんや議会の協力を賜り、また、職員の皆さんには多くの事業に精力的に取り組んでもらい、公約の大半を実現することが出来ました。

皆さんの協力のもと、町は着実に前進し高い評価をいただいていることに改めて感謝と御礼を申し上げます。



薄町政 これからのまちづくり

これからは、「発想力」と「攻めのまちづくり」が必要であると考えています。

発想力のないところに進展はない。また、従来の受け身のなまちづくり（守り）から攻めのまちづくりを進めていきます。

未来の西会津のために、交流人口・関係人口の拡大や移住定住の促進により力を入れ、これからのまちづくりに全力で取り組む覚悟です。

そのためには、私は猪突猛進で動いて、汗をかいてまいります。

西会津町の未来を一緒に創り上げましょう。

当選証書交付式

7月21日、西会津町長選挙および町議会議員補欠選挙の当選証書交付式が町役場で行われました。式では、町選挙管理委員会の高濱秀道委員長より、「町政を担うことは大変な重責です。明るく活力あるまちづくりの取り組みに期待します」とあいさつし、当選した薄友喜氏と渡部佳菜子氏にそれぞれ当選証書が手渡されました。



7つの架け橋

産業（農・商・工）の振興

- 西会津産「米」の生産振興と販売拡大
- 農業公社の支援強化
- 農業用揚水施設などの更新事業を支援し受益者負担を軽減
- 有害鳥獣対策の支援強化
- ジビエ肉の摂取制限解除と加工処理施設の整備
- クラフトビール（発泡酒）醸造所の整備・販売 など

デジタルのまちづくり

- デジタル戦略のまちづくりを強化
- 防災行政無線難聴エリアの解消
- 音声告知放送の整備検討
- 石高プロジェクト事業の推進
- 官民共創によるDXの推進 など

若者・結婚対策の強化

- 若者・子育て世帯向け住宅の整備
- 結婚新生活支援事業の充実
- 結婚祝金の増額
- 空き家などを活用した起業創業支援の強化 など

安全・安心なまちづくり

- 新しい公民館（複合施設）整備計画策定と実現
- 雪処理支援隊の増員による除排雪を強化
- 集落と都市をつなぐ地域活性化事業 など

観光・移住定住・交流・関係人口の拡大

- 空き家の利活用を推進
- 通信制大学（ZEN大学）の受入れを充実・強化
- 台湾インバウンドによる観光客の受入れを推進 など

子育て・教育環境の充実・強化

- 保育料・学校給食の無償化を継続
- 子育ての不安を地域全体で応援する組織づくり
- 病後児保育事業の充実
- ICTを活用した先端教育の推進 など

健康で元気なまちづくり

- さすけねえ輪健康づくりの推進
- 常勤医師3人体制を確保し診療所の安定的な診療体制とサービスを維持
- 介護老人保健施設を改修し入所環境を整備
- トレーニングジムの機器増設と運営強化 など

薄友喜町長 略歴

昭和23年生まれ、新郷出身。喜多方商業高校（現喜多方桐桜高校）卒。昭和42年に町役場奉職、企画調整課長や参事兼総務課長などを歴任。平成20年4月からは副町長として町政発展に尽力（平成21年8月退任）。他にも、にしいあいづ福祉会理事長、町ボランティア活動サポートセンター会長などを歴任し、平成29年8月から現職。



認知症の相談窓口

にしあいづ地域包括支援センター
(介護センター内)

TEL
45-3327



高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、本人や家族・地域住民・ケアマネージャーなどから受けたいろいろな相談ごとを、介護・福祉・健康・医療など適切な機関と連携し解決に務めています。

認知症地域
支援推進員
青津泰平さん



本人の声をしっかり聴き、認知症だから出来ない、とマイナス面に目を向けるのではなく、今できていること(強み)を続けられるような関わり方を心がけています。

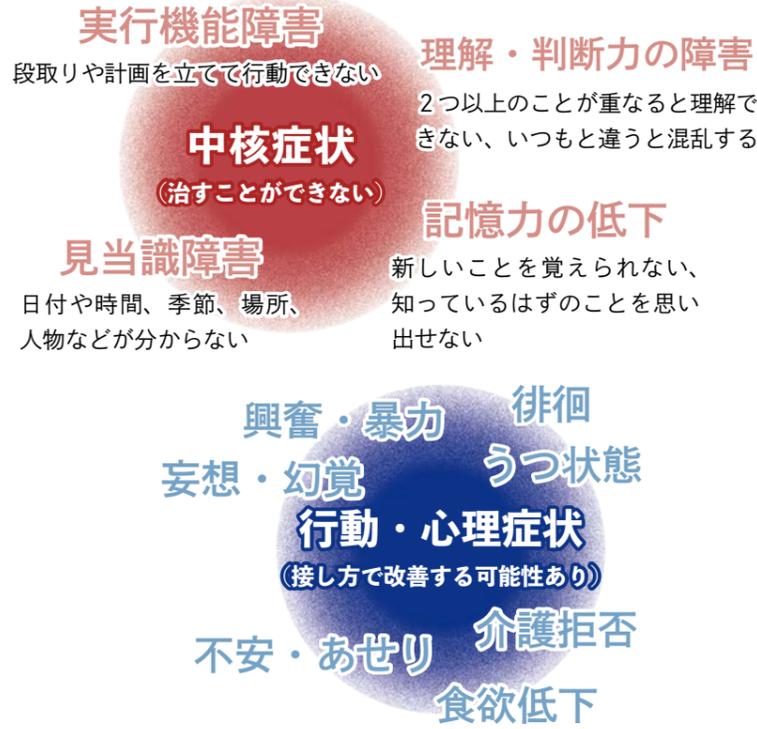
家族だけで抱え込まないで
私たちに頼ってくださいね



〈問い合わせ先〉
福祉介護課 介護係 ☎45-2214
にしあいづ地域包括支援センター
☎45-3327

認知症の症状

症状はさまざまですが、大きく分けると「中核症状」と「行動・心理症状」の二つに区分されます。中核症状は脳の細胞が壊れることによって起こる症状で、完全に治すことができません。これに対し、行動・心理症状は本人の性格や環境、人間関係などの要因が絡み合っている精神症状や日常生活での行動上の問題で、周囲の接し方次第で、改善したり悪化したります。



認知症の「予防」と「共生」

「予防」とは、認知症にならないという意味ではなく、認知症になるのを遅らせる、認知症になっても進行をゆるやかにするという意味です。運動不足の改善、糖尿病や高血圧症の生活習慣病の予防、社会参加による社会的孤立の解消、これまでの地域の役割の保持により、認知症の発症を遅らせることができると言われています。

「共生」とは、認知症の人が尊厳と希望をもって認知症とともに生きる、認知症があってもなくても同じ社会であってほしいです。



▲介護予防事業 (ミニデイサービス)

共に生きるという意味です。自分や家族が認知症によって日常生活に困難が生じた場合でも、家族や地域の人たちの理解や協力のもと、これまで生活してきた住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けることができる地域づくりを目指していきましょう。



「認知症は脳の病気」

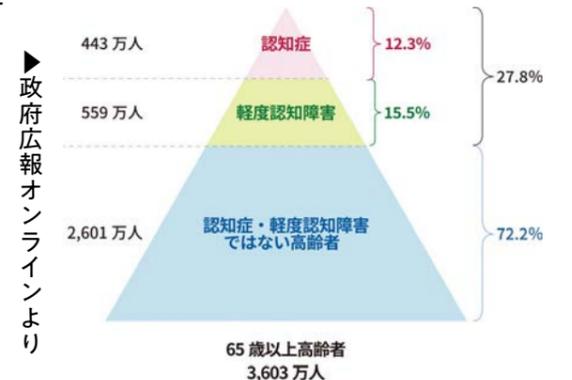
認知症とは、脳で起こるさまざまな原因で脳の機能が低下することにより、記憶や判断力などの認知機能に障害が起こり、日常生活に支障が出ている状態をいいます。65歳以上の高齢者を対象とした令和4年度調査の推計では、認知症の人は443万人で軽度認知障害(MCI)の人は559万人となり、その両方を合わせると全体の27.8%、約3人に1人が認知機能にかかわる症状があることになります。

認知症の種類

認知症の種類は、アルツハイマー型認知症、血管性認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症があります。この中で発症者が一番多いのがアルツハイマー型認知症です。認知症は誰もがなりうる病気です。自分自身・家族や大切な人が認知症と診断されることがあるかもしれません。認知症について、一人一人が自分ごととして考えていかなければならない時代です。

認知症とともに。

9月は世界アルツハイマー月間 9月21日は世界アルツハイマーデー





「QRコード」は(株)デンソーウェブの登録商標です

令和7年国勢調査を実施します



国勢調査2025



- 国勢調査は、令和7年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人と世帯が対象です。
- 9月下旬頃から、調査員がみなさまのお宅を訪問し、調査書類をお配りします。
- 回答は、スマホやパソコンからかんたん便利なインターネットでお願いします（郵送も可能です。）。
- スマホからの回答は、QRコードを読み取ることで簡単にログインできます。IDやパスワード（アクセスキー）の入力は不要です。
- 国勢調査の結果は、国や地方公共団体だけではなく子育て支援への利用、防災対策への利用、企業等での利用など、わたしたちの身近な暮らしに使われています。

インターネット回答期間 9/20^土 → 10/8^{*} 調査票（紙）での回答期間 10/1^{*} → 10/8^{*}

- ・国勢調査は、統計法で国の最も重要な統計調査（基幹統計調査）として位置づけられ、この基幹統計調査では、調査に回答する義務（報告義務）が定められています
- ・回答いただいた内容は、統計の作成に関連する目的以外に使用することはありません。
- ・国勢調査をよそおった詐欺（さぎ）や不審な調査にご注意ください。

国勢調査については、「国勢調査2025キャンペーンサイト」をご覧ください。

<https://www.kokusei2025.go.jp/>



【問い合わせ先：企画情報課 未来デザイン室 ☎ 45 - 4536】

国勢調査は、国や地方公共団体だけではなく
みなさまの身近な暮らしに使われています

子育て支援への利用



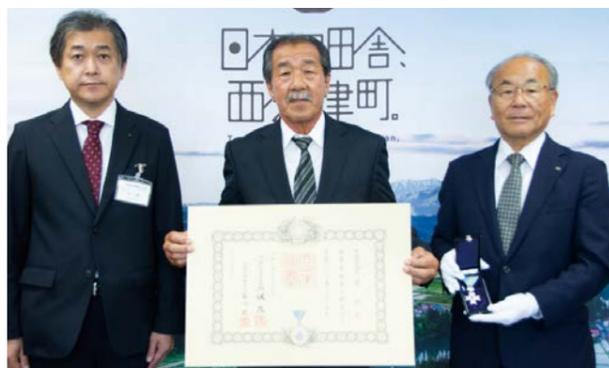
防災対策への利用



企業等での活用



元町消防団分団長 薄 祥男さんに叙勲 瑞宝単光章を伝達



7月2日、元町消防団 分団長の薄祥男さん（平明）への叙勲伝達式が町役場で行われました。

式では、はじめに会津地方振興局の今野一宏局長から勲章と勲記の伝達が行われ、次に薄町長からお祝いの言葉が贈られました。

薄さんは、昭和52年6月から平成28年3月までの39年10ヶ月にわたり町消防団員として活躍し、平成26年からは第4分団長として現場活動を主導し、町民の生命・財産を守るために尽力しました。

こゆりこども園でスイカ割り！



8月1日、こゆりこども園で「スイカ割り」が行われました。目隠しをした園児が、他の園児や先生に応援されながら、スイカに向かって勢いよく棒を振り下ろし、スイカにヒビが入った瞬間、「割れた〜！」と大盛り上がり。

スイカ割りの後はテラスに出て、あま〜いスイカを口いっぱい頬張りました。



野沢ふるさと夏まつり盆踊り&納涼花火大会



8月15日、野沢マイロードで野沢ふるさと夏まつり盆踊り&納涼花火大会が開催されました。町内の企業や団体、帰省客らが参加し、会場は大勢の参加者で賑わいました。睦会と四五六会が演奏する会津磐梯山に合わせ、色鮮やかな衣装や仮装に身を包んだ人たちが踊りました。

令和7年度二十歳を祝う会

8月15日、西会津中学校多目的ホールで挙行された「二十歳を祝う会」に18人が出席しました。

会では、薄町長が水野孝志さんに記念証を、薄上岬さんに記念品を贈呈しました。続いて、出席者を代表して若林凜々子さんが謝辞を述べました。

式の後に行われた記念行事では、恩師からのビデオメッセージが上映され、心温まるはなむけの言葉に感極まる様子も見られました。



- 二十歳を祝う会出席者
(名簿より、敬称略)
- 【野沢地区】
- ▽2町内 橋谷田元氣、山内耕太
- ▽7町内 若林凜々子
- ▽8町内 佐藤詩恩
- ▽芝草 高野駿
- 【尾野本地区】
- ▽森野 水野孝志
- ▽尾登 齋藤裕也
- ▽下小島 清野太陽
- ▽西林東 和田伊織、高松宙
- ▽さゆりが丘 岩原遥音、江川愛彩美
- ▽上小島 薄上岬
- ▽黒沢 長谷川文
- 【群岡地区】
- ▽下野尻 外島大輔、長谷川実玖
- 【新郷地区】
- ▽橋屋 古川萌

西中町民図書館 新刊オススメ本



『麻衣子さんと学ぶ
正しい家計管理』
[林 總 著]
すみれ書房

この本は、公認会計士や税理士の資格を持ち、企業の経営相談なども行っている著者が家族を幸せにする「家計管理法」を物語形式で解説しています。

家計も会社経営も目的は同じで、入ってきたお金がどのように使われているかを管理し、黒字にすることです。

やみくもに節約や貯金をするより、家族が幸せになれる優先順位を決めて予算内でお金を「かける」ことが大切です。この本では、家計簿ではなく4つの表を使って家計を整える方法を紹介しています。



『はり絵を楽しむ』
[内田 光 監修]
日貿出版社



『嘘と隣人』
[芦沢 央 著]
文藝春秋



『クロエとオオエ』
[有川 ひろ 著]
講談社



『烈風を斬れ』
[砂原 浩太郎 著]
双葉社

町民ギャラリー 日本陶芸の会

今月は、長谷川 タイ子さん（松尾）の作品です。



作品介绍

「花器、皿」

花器を作り、花を入れて飾ってます。

皿は食事の時につかいます。

皆で楽しく作品づくりをしています。



町民音楽鑑賞会を開催！

町青少年健全育成町民会議と町教育委員会が主催する、町民音楽鑑賞会が8月9日、さゆり公園体育館で行われました。

3回目となる本年度は、「福島県警察音楽隊」による迫力のある演奏を楽しみました。

会場では、子どもから高齢者まで楽しめる「オペラディ・オペラダ」「マツケンサンバⅡ」「ジャンボリミッキー」など、アンコールを含め計10曲が披露されました。

また、曲の合間には、交通安全や防犯に関する話のほか、ギターポリスが作詞作曲した曲も演奏され、約200人の来場者は、曲に合わせて手拍子をしたり、飛び入りで踊ったりと大いに盛り上がりました。



やってみんべ～いろいろ講座～



7月29日、「やってみんべ～いろいろ講座～」第2回学習会で、喜多方市にある“木之本漆器店”へ行き、風鈴の蒔絵体験をしました。受講生の皆さんは和気あいあいとしながらも、真剣に絵付け作業を行っていました。

この学習会で制作した作品の一部は、「ふるさとまつり」で展示する予定です。

生涯学習発表会 in 敬老会 開催します！

日時 9月6日(土) 10時～12時
場所 さゆり公園体育館

ご近所お誘い合わせのうえご来場ください。



コミュニティ助成事業で各集会所にエアコンを整備



町内5自治区では、本年度の一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業により、各集会所で使用するエアコンを整備しました。コミュニティ助成事業は、地域のコミュニティ活動の充実、強化と住民福祉の向上などを目的に、「宝くじの社会貢献広報事業」として宝くじの受託事業収入を財源に実施されています。また、この他11自治区においても、近年の猛暑対策として町単独事業により集会所にエアコンを整備しました。

平和への願いを込めて 令和7年度町戦没者追悼式

8月6日、町役場で西会津町戦没者追悼式が行われました。

式では、参列者全員で黙とうをささげた後、薄町長が式辞を述べ、三留正義町議会副議長や西会津町遺族会を代表して齋藤周作さんらが追悼の辞を述べました。最後は参列者全員で献花を行い、戦没者の安らかな眠りを祈りました。



町のスポーツ振興・発展のために チャリティーゴルフでの募金を寄付

6月25日、町商工会の清水幹久会長と多賀剛副会長が町役場を訪れ、6月8日に開催された西会津町民親善チャリティーゴルフ大会で参加者から集まった募金を、町に寄付しました。

清水会長から寄付を受けとった薄町長は「毎年、貴重な寄付をありがとうございます。スポーツ振興のために大事に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。



▲薄町長(左)に寄付を手渡す清水会長(中央)と多賀副会長(右)

交通安全教育活動、広報活動などに従事 交通教育専門員に室賀英之さん

町では、交通安全に関する教育活動や広報活動などを行う交通教育専門員に室賀英之さん(萱本)を委嘱しました。

7月1日に町役場で行った委嘱状交付式では、薄町長が「健康に留意し、事故のない明るい社会をつくるため、ご協力をお願いします」と訓示を述べました。室賀さんの任期は令和7年7月1日から3年間です。



水不足の影響に迅速に対応 渇水対策本部を設置

町では、7月30日に「西会津町渇水対策本部」を設置しました。

対策本部は、梅雨時期および梅雨明け後の降水量が少ないことによる水不足の状況を踏まえ、渇水による被害が懸念されることから、住民生活の安定および農作物などへの被害防止を図ることを目的としています。



▲役場正面玄関に渇水対策本部の看板を設置する薄町長、小瀧農林振興課長、石川建設水道課長(左から)

お知らせ INFORMATION

ケーブルテレビ
さゆりチャンネル
9月の放送案内

9月議会定例会を生中継します。
その他、さすけねえ輪健康番組、デジタル情報番組などを放送予定です。

〈問い合わせ先〉
(一社)西会津ケーブルネット
☎45-4461

骨粗しょう症 予防のための 健康講演会

厚生労働省で5年ごとに改定している食事摂取基準2025に栄養素との関連がある生活習慣病として、新たに骨粗しょう症が加わりました。町では、食生活の重要性を学び、骨粗しょう症予防に役立てることを目的に「骨太人生を目標そう〜子どもから高齢者まで」と題し、次のとおり講演会を開催します。

◆日時 9月21日(日)
開演 午後1時30分
◆会場 西会津町公民館 大ホール
◆入場料 無料
◆講師 女子栄養大学 栄養学部 教授 上西一弘氏

詳しくは問い合わせください。
〈問い合わせ先〉
健康増進課
さすけねえ輪けんこう係
☎45-4532

町民健康 カレンダー の写真を募集

令和8年版・町民健康カレンダーに掲載する写真を募集します。ぜひ応募ください。

◆募集する写真のテーマ
「日本の田舎、西会津町。」
◆募集する写真
◎町内の個人(団体)が撮影・制作した作品で、カラーとする。
◎デジタルカメラや携帯電話、スマートフォンなどで撮影したJPEGデータ、またはすでに現像、プリントした写真(2L判以上)。
◆応募内容
写真とともに、「住所」「氏名」「連絡先」「作品のタイトル」「撮影場所(風景などの場合)」「簡単な説明」を添えて提出ください。
◎応募は1人(1団体)5点以内とします。

◆応募方法
町役場総務課総務広報係または奥川支所まで、メール、

交通事故を防ぎましょう

これからは日暮れが早くなり、薄暮や夜間の交通事故に注意が必要です。

- 反射材を着用しましょう
- 安全な道路の横断を实践し事故を防ぎましょう
- 早めのライト点灯やハイビームを活用しましょう
- 自転車・バイク利用者は必ずヘルメットを着用しましょう
- 飲酒運転は絶対にしないようにしましょう



一人ひとりが交通ルールを守り事故をなくしましょう!

郵送または直接持参ください。
◆応募締切
10月3日(金)
〈問い合わせ先〉
奥川支所 ☎49-2001
メール okugawa@town.nishiaizu.fukushima.jp



**高齢者・障がい者
作品展の作品を
募集しています**

10月25日、26日の西会津ふるさとまつりで開催予定の「高齢者・障がい者作品展」の作品を募集しています。

◆募集作品

高齢者（60歳以上）または障がい者が制作した作品で未発表のもの。作品の種類は、民芸品、工芸品、手芸品、書、絵画、句、陶芸など

◆作品搬入期限（厳守）

9月12日（金）～9月26日（金）

◆作品搬入場所

老人憩の家または町役場福祉介護課

※大型の作品や壊れやすいガラス製などの作品は、直接老人憩の家へ搬入してください。また、作品の形状などにより展示時に協力をお願いする場合があります。

〈問い合わせ先〉

福祉介護課 福祉係
☎45-2214

**市町村対抗福島
県ソフトボール
大会応援ツアー**

第12回市町村対抗福島県ソフトボール大会が相馬市の相馬光陽ソフトボール場で開催されます。

西会津町チームは10月4日の第3試合、午後2時から浪江町チームと対戦します。

町公民館では、町チーム応援ツアーを企画しています。ぜひ参加ください。

◆日時

10月4日（土）

午前10時集合・出発

◆集合場所

西会津町役場駐車場

◆参加費 無料

◆申込期限 9月19日（金）

◆定員 20人（定員になり次第締め切ります）

※参加人数が5人未満の場合は中止します。
※昼食は各自で準備するようにお願いします。

〈問い合わせ先〉

町公民館 ☎45-3244

**9月10日～16日は
「自殺予防週間」**

9月は夏休みなどの長期休業が明け、自殺者が増える傾向にあります。「自殺予防週間」は、自殺や精神疾患について正しい知識を知り、これらに対する偏見をなくしていくとともに、命の大切さや自殺の危険を示すサインに気付いたときの対応方法などについても理解を深めてもらう期間です。

◆身近に取り組み自殺予防

○ひとりで我慢しない
○誰かに相談する
○身近な人の悩みに気付き、声を掛けてみる

◆電話での相談

こちらの健康相談ダイヤル
0570-064-556
（平日のみ）
午前9時～午後5時
午後6時30分～10時

◆LINEでの相談

▲こころつなぐ @福島

**〈相談・問い合わせ先〉
健康増進課 保健係
☎45-4532**

**猫を捨てる
ことは犯罪です**

飼い猫（餌付けした野良猫も含まれる）を捨てることは、いかなる理由があっても犯罪です。町内でも、捨て猫が後を絶ちません。

もし、捨てている人や捨て猫を目撃したら、警察へ通報してください。また、通報の際は、猫はその場から移動させないでください。

なお、愛護動物である猫の遺棄・虐待には、**1年以下の懲役または100万円以下の罰金、みだりに殺傷することには、5年以下の懲役または500万円以下の罰金**が科せられ、厳しく処罰されます。

飼い主は終生飼育が原則です。獣医師と相談の上、猫の去勢・避妊手術を行うなど適切な飼育を心がけましょう。どうしても飼えなくなった場合は、新しい飼い主を責任

人的被害が発生クマに注意！

県内において、クマに襲われてけがをする事案が発生しており、町内においてもクマの目撃情報が多く寄せられ人家近くにクマの出没が確認されています。また、7月初旬には人身被害も発生しました。

POINT①

クマに遭遇しないために、山に入るときや農作業をするときは、音の出る物を身に付け人間の存在をクマに知らせるようにしましょう。

POINT②

フンなど新しいクマの痕跡を見つけた場合は、引き返す勇気を持ちましょう。

POINT③

もしクマに遭遇してしまった場合は、背中を見せずにゆっくりとあとずさりして距離を取り立木の陰などクマの視界を外れてから逃げましょう。

POINT④

山林では複数人で行動するよう心掛けましょう。

町では、**獣マップ**により、イノシシ・クマ・サルなどの目撃情報を公開しています。クマなどの遭遇防止対策や農作物の被害防止対策として役立ててください。

〈問い合わせ先〉

農林振興課 林政係 ☎45-4531



▲獣マップ
はこちら



**「はぴ福なび」
出張登録会**

結婚のお相手を紹介する結婚マッチングシステム「はぴ福なび」の出張登録会を開催します。当日は、ふくしま結婚・子育て応援センターの職員がシステム概要や登録の流れを説明します。

来場予定の人はセンターへ事前予約を行い、必要書類などを確認ください。また、「はぴ福なび」の登録料を全額補

〈問い合わせ先〉

子育て支援センター
☎024-544-0070
☎45-4332

助する結婚活動支援補助金の申請受付も行います。
◆日時 10月18日（土）
午前11時～午後3時30分
（受付は午後3時まで）
◆会場 よりっせ2階研修室
◆登録料 1万円
◆持参物 顔写真付き身分証
◆予約先 顔写真付き身分証
ふくしま結婚・子育て応援センター

結核予防週間 9月24日～30日

福島県内では、令和6年に**140人**が新たに結核と診断されています。

✓こんな時はすぐに病院へ！

- 2週間以上咳が続く
- タンが出る
- 体のだるさが長く続く
- 微熱が長く続く
- 胸の痛み
- 急に体重が減る

◆**65歳以上の人**は、結核の健康診断を受診する義務があります。**年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。**

◆**生後1年までにBCGを接種しましょう！**

BCGは、結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を防ぐ予防接種です。生後5～8カ月に、必ず接種しましょう。

〈問い合わせ先〉

健康増進課 保健係 ☎45-4532

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。



ただいま、ふくしま。2025 in 東京

東京でふくしまに帰る日

2025.10/4 14:00-17:00
東京ミッドタウン日比谷 6階 BASE Q △福島県

▼詳しくはこちら

を持って探してください。
なお、新しい飼い主が見つからずお困りの際には、福島県動物愛護センター会津支所または町役場町民税務課へ相談ください。
※動物愛護センターでは、有料で飼い猫・飼い犬の引き取りを行っています（飼い主1人あたり生涯1回限り）

〈問い合わせ先〉
喜多方警察署 西会津交番
☎45-2049
福島県動物愛護センター
会津支所
☎0242-29-5517
町民税務課 町民生活係
☎45-2215

仙台国税局・税務署からのお願い

マイナンバーカードの

署名用電子証明書のパスワード（英数字6～16文字）

利用者証明用電子証明書のパスワード（数字4桁）

は、確定申告で使用しますので、大切に保管してください。

- 確定申告は自宅からのスマホ申告が便利です
- 申告相談の際は、忘れずに持参ください。

スマホでの作成はこちら



パスワードが分からない方は・・・

1 マイナンバーカードを作成した際の暗証番号記載票で確認

個人番号カード・電子証明書設定暗証番号記載票

個人番号カード・電子証明書 設定暗証番号記載票

暗証番号は、電子証明書ごと、アプリごとに設定されており、それぞれの仕組みを利用するために必要となるものです。ご記入いただき、大切に保管していただきますようお願いいたします。また、暗証番号を設定することにより、第三者のなりすましを防止しています。暗証番号はみだりに他者に教えないようにしてください。

なお、暗証番号は、入力を連続して3回（署名用電子証明書は5回）間違えるとロックされ、その場合、区役所（又は支所）の窓口にお越しただいて暗証番号の再設定を行う必要がありますのでご注意ください。

| | | |
|-----------------------|--|---|
| ① 署名用電子証明書 暗証番号 | | ①:大文字・英数字混合 6文字以上16文字以下 (英数字ととも1文字以上必要) |
| ② 利用者証明用電子証明書 暗証番号 | | ②~④:数字4桁(同じ暗証番号を設定可) |
| ③ 住民基本台帳用 暗証番号 | | |
| ④ 表面事項入力補助用 暗証番号 | | |

① 署名用電子証明書を利用するための暗証番号
署名用電子証明書は、インターネットで電子文書を送信する際に、文書が改ざんされていないかどうかを確認することができます。

② 利用者証明用電子証明書を利用するための暗証番号
利用者証明用電子証明書は、インターネットを閲覧する際に、利用者本人であることを証明する仕組みです。

③ 住民票コードをテキストデータとして利用するための暗証番号
④ 個人番号や基本4情報を確認し、テキストデータとして利用するための暗証番号

〈問い合わせ先〉

喜多方税務署 ☎0241-24-5050

2 コンビニ等で初期化・再設定

▶ キオスク端末でパスワードを初期化・再設定

- ※ 利用者証明用電子証明書のパスワード（数字4桁）又は署名用電子証明書のパスワード（英数字6～16文字）のいずれかが分かっている必要があります。
- ※ **電子証明書が失効している場合**、キオスク端末での手続はできませんので、お住まいの市区町村で手続が必要です。



詳細はこちら▶

パスワードが合っている（有効である）か確認したい場合 ▶ 「JPKI利用者ソフトアプリ」で確認

【注意事項】

- ◆ **署名用電子証明書**（英数字6～16文字）
 - ・5回間違えるとロックされます
 - ・アルファベットは大文字のみ（小文字で入力された場合、大文字に変換されます）
- ◆ **利用者証明用電子証明書**（数字4桁）
 - ・3回間違えるとロックされます



詳細はこちら▶

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。



スマートフォン教室 参加者募集

- ◆対象者：どなたでも参加できます。（スマートフォンを所有していない人には貸します）
- ◆定員：各会場10人（先着受付順） ※参加費は無料ですが、事前に申込みが必要です



講座内容〈各会場共通〉

| 会場・日程 |
|---|
| ○新郷連絡所 9月18日（木） 9月19日（金） |
| ○旧群岡中学校 9月29日（月） 9月30日（火） |
| ○にぎわい番所ぷらっと （旧野口燃料） 10月9日（木） 10月10日（金） |

1日目

- 午前の部 10時～12時
 - ・インターネットでさまざまな情報の検索など
- 午後の部 1時～4時
 - ・生成AIや安心安全なインターネットの使い方など
 - ・個別相談

2日目

- 午前の部 10時～12時
 - ・健康管理やさまざまなアプリの使い方など
- 午後の部 1時～4時
 - ・LINEや便利アプリの使い方など
 - ・個別相談

申込期間：各開催日の前日まで
受付時間：午前10時～午後5時

主催：町企画情報課、(株)エヌ・エス・シー
〈参加申込・問い合わせ先〉

(株)エヌ・エス・シー

☎0242-23-7771

▶ふくしま生活・就職応援センターHPはこちら



☎0242-27-8258

〈相談・問い合わせ先〉
ふくしま生活・就職応援センター 会津若松事務所

◆主な支援内容
個別相談 各種情報提供（生活資金・住居情報・職業訓練情報）、就職氷河期世代相談支援、職業紹介、各種セミナー、心理カウンセリングなど

ふくしま生活・就職応援センターは県内事業所への就職・再就職および生活再建に関する就労相談窓口です。専門の支援相談員が常駐しており、窓口・電話相談のほか、オンライン相談も実施しています。利用は無料ですので気軽に相談ください。

専任の相談員があなたの就職を応援します！

▶予約ページはこちら



☎0242-27-8258

〈相談・問い合わせ先〉

ふくしま生活・就職応援センター 会津若松事務所

- ◆利用可能日
 - ◎ 毎週木曜日の午後1時～5時まで
 - ◎ 原則として一人3回まで
 - ◎ 1回の利用時間は45分
- ◆利用について
 - ◎ 完全予約制
 - ◎ 気軽に活用ください。

ふくしま生活・就職応援センターは、就労に関する悩み・不安・落ち込みなど、家族には言いにくい本音を打ち明けられるよう、公認心理士による心理カウンセリングを無料で実施しています。秘密は厳守します。

心理カウンセリングを実施しています

〈応募・問い合わせ先〉
自衛隊福島地方協力本部 会津若松出張所
☎0242-27-6724

| 募集職種 | 資格 | 受付期間 |
|------------|------------------|------------------------|
| 一般曹候補生 | 18歳以上 33歳未満の人 | 9月16日（火）～ 11月21日（金） |
| 自衛官候補生（男女） | | 年間を通じて募集 |

自衛隊福島地方協力本部では自衛官を募集しています。募集職種は次のとおりです。詳しくは自衛官募集ホームページをご覧ください。左記まで問い合わせください。

自衛官を募集しています

9月の休日当番医

| 日 | 医療機関名 | 電話番号 | 市町村 |
|----------------|-----------------|----------------|------|
| 7日(日) | にいでら診療所 | 0242 (38) 3676 | 会津若松 |
| | 五十嵐整形外科ペインクリニック | 0242 (36) 5501 | |
| | 有隣病院 | 0241 (24) 5021 | 喜多方 |
| | ゆうゆうクリニック | 0241 (22) 2111 | |
| 14日(日) | さいとう内科胃腸科クリニック | 0242 (38) 3717 | 会津若松 |
| | 山口皮ふ科医院 | 0242 (28) 9119 | |
| | 県立医科大学会津医療センター | 0242 (75) 2100 | |
| | あきもと整形外科クリニック | 0241 (21) 1515 | 喜多方 |
| 15日(月) 敬老の日 | 徒之町クリニック | 0242 (26) 6181 | 会津若松 |
| | 前田眼科医院 | 0242 (27) 0707 | |
| | 佐原病院 | 0241 (22) 5321 | 喜多方 |
| | 喜多方腎・泌尿器クリニック | 0241 (23) 5531 | |
| | 寿松堂渡辺医院 | 0242 (83) 3125 | 会津坂下 |
| 21日(日) | いとう内科消化器科クリニック | 0242 (38) 3733 | 会津若松 |
| | えんどうクリニック | 0242 (33) 0700 | |
| | 有隣病院 | 0241 (24) 5021 | 喜多方 |
| | いとう眼科 | 0241 (22) 5900 | |
| 23日(火) 秋分の日 | こしいしクリニック | 0242 (33) 6100 | 会津若松 |
| | 石田眼科医院 | 0242 (27) 0858 | |
| | 県立医科大学会津医療センター | 0242 (75) 2100 | |
| | 入澤病院 | 0241 (22) 0267 | 喜多方 |
| 28日(日) | 荒川胃腸科内科クリニック | 0242 (32) 2201 | 会津若松 |
| | 会津クリニック | 0242 (38) 1150 | |
| | 佐原病院 | 0241 (22) 5321 | 喜多方 |
| | 大竹内科 | 0241 (22) 0241 | |
| | 平野医院 | 0242 (83) 2243 | 会津坂下 |

9月の休日歯科医

| 日 | 医療機関名 | 電話番号 | 市町村 |
|--------|-------------|----------------|------|
| 7日(日) | 佐野歯科医院 | 0242 (22) 1726 | 会津若松 |
| 14日(日) | さとう歯科クリニック | 〃 (22) 8148 | |
| 15日(月) | 高島歯科医院 | 〃 (22) 2539 | |
| 21日(日) | 小山歯科医院 | 〃 (28) 0180 | |
| 23日(火) | 筒井歯科医院 | 〃 (26) 8371 | |
| 28日(日) | 千石デンタルクリニック | 〃 (28) 8211 | |

9月診療所の土曜・
整形外科診療日

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | | | | |

○ 土曜診療日
○ 整形外科診療日(予約制)

西会津診療所 ☎ 45-4228

納税・公共料金

- ◆水道料金・下水道料金
- ◆ケーブルテレビ使用料
- ◆インターネット使用料
納期限 9月10日(水)
- ◆国民健康保険税第3期
- ◆後期高齢者医療保険料第2期
- ◆介護保険料第4期
納期限 9月30日(火)

心配ごと相談日

- ◆日時
9月8日(月)、26日(金)
各日午前9時～正午
- ◆場所
老人憩の家
- 〈問い合わせ先〉
町社会福祉協議会
☎ 45-4259

住宅用火災警
報器設置状況
調査のお願い

喜多方消防本部では、管内に住んでいる人を対象に、住宅用火災警報器設置状況の調査を行うため、アンケートを実施しています。
このアンケートは住民の皆さんに住宅用火災警報器の必要性を認識してもらうとともに、安全・安心なまちづくりに向けた設置促進に役立てることを目的としています。
アンケートはスマートフォンなどで二次元コードを読み込み回答してください。



〈問い合わせ先〉
喜多方消防本部 予防課
☎ 22-6213

弁護士によるB型
肝炎特別措置
法無料相談会

全国B型肝炎訴訟新潟事務所で、集団予防接種でB型肝炎になった患者とその家族などを対象に、特措法に基づく救済や手続きの内容、弁護団への依頼の方法などを弁護士が分かりやすく説明する相談会を開催しています。
相談は無料です。B型肝炎について心配のある人、救済手続きへの参加を検討している人はぜひお越しください。

- ◆出張相談会
◎日時
10月18日(土)
午後1時30分～4時
※受け付けは午後3時まで
- ◎会場
喜多方市厚生会館
第3・第2研修室
※予約優先。当日会場での申込みも可能。
◆電話相談会も実施しています
- ◎日時
9月13日(土)

施設見学会
のお知らせ

11月15日(土) 両日とも午前10時～正午まで
◎内容
B型肝炎特別措置法に基づく給付金支給手続きに関する電話相談
※相談料は無料です。
(通話料はかかります)
〈申込・問い合わせ先〉
全国B型肝炎訴訟新潟事務所
☎ 025-223-1130
ポリテクセンター会津では、職業訓練に理解を深めてもらうため、実習の様子を見て直接講師などから話を聞くことができる施設見学会を開催しています。
◆開催日時
毎週水曜日
午後2時～3時45分
見学後は訓練体験もできます。詳しくは左記までお問い合わせください。
〈問い合わせ先〉
会津ポリテクセンター
☎ 0242-26-0520

最後に点検した日、

覚えている?



9月・10月は強化月間
『自動車点検整備推進運動』

自動車は、使用期間や走行距離に応じて劣化や故障が生じてくるため、定期的な点検整備が欠かせません。
きちんと整備点検を行い、不具合や故障などのトラブルを未然に防ぎ、安全で環境に優しい運転を心掛けましょう。

JICA ジャイカ海外協力隊春募集説明会を開催!

『人生なんてきっかけひとつ』

30周年を迎えた二本松青年海外協力隊訓練所でJICA 海外協力隊の募集説明会を行います。

- 日時：9月13日(土) 9時30分～16時
入退場は自由です。
- 会場：二本松青年海外協力隊訓練所
- 参加費：無料
詳しくは問い合わせください。

〈問い合わせ先〉

JICA 二本松
☎ 0243-24-3200



【注意】休日当番医・歯科医は変更になる場合があります。ご確認の上ご利用ください。



集落支援だより

皆さん、こんにちは！

地域おこし協力隊集落支援担当の佐々木です。

今回は、奥川での活動や行事の様子をお届けします。



地域おこし協力隊 集落支援担当

ささき かずよ
佐々木 和代 隊員

奥川で企業の 社員研修開催

昨年に引き続き、6月16日・17日の2日間、奥川地域でPWCコンサルティング合同会社の社員研修が行われました。同社は、世界的に有名な「BIG4」と呼ばれるコンサルティング会社の一社で、企業の困りごとを解決したり、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを行ったりしている会社です。

今回の研修の目的は、奥川の空気感を感じながら、住民との対話を通じて、奥川地域に社員個人や会社がどう貢献できるかを「自分ごと」として考えることでした。

研修プログラムは、西会津国際芸術村で、奥川地域のドキュメンタリー映画「つぎの民話」を鑑賞したり、奥川の五ヶ村堰を訪れ、江戸時代から受け継がれている水路を見学したりと、西会津町や奥川地域の魅力をぎゅっと凝縮した内容でした。特に集落の皆さんとの意見交換では、活発

な質問が飛び交い、様々なアイデアが生まれ、充実したひとときとなりました。

参加者の皆さんは、奥川地域の自然の豊かさや美しさ、お米や水の美味しさに感動していました。また、集落の皆さんがパワフルに活躍されている姿を見て、従来の「都市目線で困りごとを解決する」ということ概念が覆されたようです。

参加者のなかには、奥川地域に魅力を感じ、夏の草刈り人足にも参加した人もいました。



集落訪問をしています

集落支援員の岩橋義平さんと一緒に、奥川地域を中心とした集落訪問を行っています。この活動を通して、集落の皆さんとのふれあいを大切にし、近況や集落内の様子をお伺いすることを楽しみにしています。思い出話や写真を見せてもらい、心温まる時間を過ごしています。

皆さんの笑顔や温かい言葉に触れることで、地域の絆の深さを実感し、私も元気ももっています。

集落ごとに素晴らしい行事や特徴があり、地域の伝統や文化、人々の熱い思いに触れることで、私の視野も広がります。多くの学びを得ています。

初めてのチェーンソー

先日、刈払機・チェーンソー講習会に参加しました。基本的な使い方や安全対策、メンテナンスの重要性について説明を受け、また、実際に機械を使って作業を行う時間もありました。初めての体験に緊

張しながらも、参加者の皆さんと共に楽しく学ぶことができ、貴重な機会となりました。

技術的にはまだまだですが、人足や、イベント前の草刈りなどで、お役に立てるよう経験を積んでいきます。



西会津町に移住してから、早くも半年となります。美しい大自然の中で、季節の移り変わりを感じながら、お仕事や地域のイベントを通して、多くの皆さんと関わることで、嬉しく思っています。今後ともどうぞよろしくお願います！



健（検）診で気付き 精密検査で守ろう



健（検）診結果で「要精検」の項目があった人は、速やかに医療機関で精密検査を受けましょう。健診は受けただけでは病気を予防することはできません。受けた結果を今後の生活に活かしていくことが大切です。

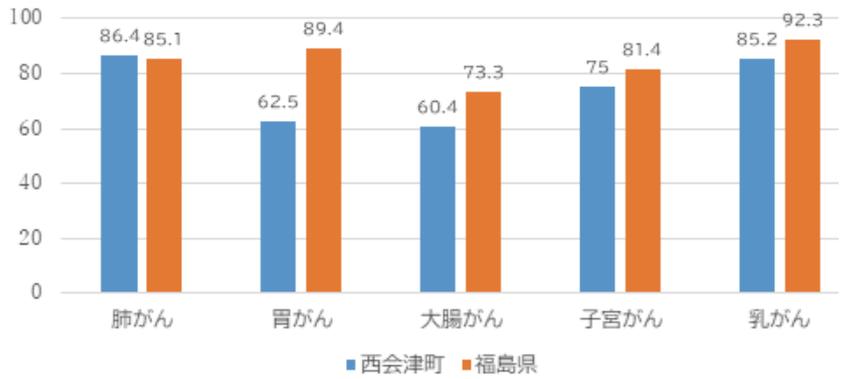


がん検診の精密検査も受けましょう

町の現状として、がん検診を受診する人の割合は他の市町村と比較して高い割合にありますが、精密検査を受診する人の割合は低いことが課題です。

早期のがんは、ほとんど自覚症状がなく、症状が出たころには進行している場合が多いです。精密検査が必要と言われたら必ず医療機関を受診しましょう。

各がん検診精密検査受診率（令和4年度）



病気の早期発見・ 早期治療ができます

高血圧症や脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病のほとんどは自覚症状がありません。しかし、放置しておくとう動脈硬化から心筋梗塞や脳梗塞などの大きな病気に至り、日常生活へ支障が出る場合もあります。

一般的な健診では、病気の可能性を振り分けるための検査しか行っていません。何が原因で検査結果に異常が出ているのかを知るためには、精密検査を受ける必要があります。早期に発見・治療することで動脈硬化を予防することができます。



「がん治療サポート事業」 実施しています

町では、下記のとおり購入費の助成事業を実施しています。

■ウィッグ（かつら）

助成金額：上限 20,000 円

※全頭用かつらに限る

■乳房補整具

助成金額：上限 10,000 円

※補整パッドまたは装着型人工乳房に限る

福島県でも同様の事業を実施しており、どちらも申請することができます。詳細については問い合わせください。



すごいな！むし歯のない子



江川 らんちゃん
（9町内）



赤城 海七斗くん
（松尾）



石川 在くん
（下野尻）

7月3日、3歳児を対象に健康診査を行った結果、3人にむし歯がありませんでした。

健康増進課

保健係 TEL 45 - 4532



◀町ホームページ
はこちら

戸籍の窓口 (7月受付分)

■ まちの人口

| | | |
|----|---------|--------|
| | 8月1日現在 | (前月比) |
| 人口 | 5,293人 | (-18人) |
| 男 | 2,593人 | (-11人) |
| 女 | 2,700人 | (-7人) |
| 世帯 | 2,438世帯 | (-5世帯) |

■ お悔やみ申し上げます

| | | | |
|--------------|-------|---|-----|
| 清野 暉子 (96) | 俊輔 | 母 | 6町内 |
| 谷澤 ヤチヨ (102) | 文夫 | 母 | 9の1 |
| 池田 タツ子 (92) | 廣木 敏雄 | 母 | 9の2 |
| 坂内 榮子 (91) | 智之 | 母 | 芝草 |
| 斎藤 一則 (67) | 稔弘 | 父 | 尾登 |
| 平野 紋藏 (90) | 秀紀 | 父 | 上小島 |
| 江川 市之助 (104) | 幸往 | 父 | 上野尻 |
| 佐藤 節子 (77) | 俊夫 | 妻 | 上野尻 |

Dream

聞いて！わたしの夢



[西会津中 3年・特設陸上部 部長・駅伝部 部長]

めぐろ しおん
目黒 心温 さん

◆私の夢——

僕の将来の夢はまだ決まっていませんが、走ることが好きなので、ランニングの楽しさや魅力を伝えられるような職業に就きたいです。

◆努力していること——

学校の朝練習の他にふくしま駅伝の練習や自宅で走っています。

いろんなマラソン大会に出場して、実力を発揮しています。

◆未来の自分に一言——

「憧れの人」を追い越しましたか？
大人になっても楽しく走り続けてください。

Person

町民バトンタッチ

はせがわ ゆずき
長谷川 夢樹 さん [さゆりが丘]

◆趣味

野球

◆特技

人を笑わせること

◆熱中していることは？

筋トレ

◆自分を一言で表現すると？

ポジティブ

◆あなたのモットーは？

有言実行

◆最近感動したことは？

県外に行った同級生と遊んだこと

◆これからやってみたいことは？

西会津の観光地やこれから

◆行われるイベントに行ってみよう

次の方を紹介してください

R・Kさん

とっておきの物は？

野球のグローブ

高校の時から使っています。

「元気滲刺^{はつらつ}」と刺繍を入れています。



物江 倅輝さん (8月号)
からメッセージ

よろしくお願ひします！



Column

協力隊リレーコラム

皆さんこんにちは！ボランティア支援担当の遠藤海渡です。本年度から、活動場所が役場から老人憩の家(西平)に移りました。活動内容は変わりますが、2年目も頑張っています。本年度から、サマーショートボランティアという新規事業の担当をさせていただいています。ザックリいうと、夏休みに町内の学生にボランティアとして町内の福祉施設で活動をしてもらうというものです。参加者が集まるか心配でしたが、多くの申込みがあり、また、福祉施設の皆さんの協力もあり、開催できることになりました。この事業を西会津町のボランティア活動の盛り上げにつなげられるように、活動に取り組んでいきたいと思っています。

町の皆さんには公私ともにお世話になると思いますが、引き続きよろしくお願いいたします！

活動2年目を迎えて



えんどう かいと
遠藤 海渡 隊員

埼玉県出身、ボランティア支援担当2年目。野沢7町内在住。このところ、町のイベントなどに参加しても特別な反応をされなくなって、ちょっと嬉しい。



地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選 その96

総穀改め

文：長谷沼 清吉

会津藩では大凶作となると、各家で米などの穀物(食べ物)をどれだけ所有しているかを調べる「総穀改め」を実施しています。天保4年(1833)と慶応2年(1866)の記録が残されています。天保4年は11月23日から、他組肝煎2人と代官所役人など1人の3人で実施しています。調査はすべての雑穀まで細かく行い、隠すものがあれば当人のほか五人組や村役人まで責任を負わされました。

余分があるものからは相場で買い上げ、許可なしの売買は禁止しました。天保5年(1834)2月には山三郷各組1人の肝煎に「難渋者百姓宮方見聞役」を任命し、難渋(困っている)の家をまわり、餓死などのおそれがあれば衣服や米(1人2合)を貸すようにしました。

このようなこともあり、天明の飢饉(1782年から1788年頃にかけて起きた飢饉)では餓死者が出ましたが、天保の時は病死者は出たものの餓死者は出なかったようです。

また、慶応2年の総穀改めは12月7日から実施しました。

高目村には野沢組山口村と小荒井組第六天村(喜多方市塩川町)の肝煎、地方御家人の3人で、小清水に泊まり朝に高目、昼には漆窪に移り実施しました。

改めの内容は残っていませんが、木曾組中反村(喜多方市山都町)の記録が残されています。それには、米のほか大麦・小麦、菜芥子、そば、苧、糝、ちり粉などが書かれています。

糝粉とは良く実の入らない粉で、どのようにして食べたかはわかりませんが、天明の飢饉の時藁を煎って粉にして食べたので、同じようにして食べたのでしょう。

ちり粉とはごみや屑のことになります。当時は千歯扱きであり、唐箕などの風で飛ばしたちり粉を貯えていたのでしょう。

それにしても細心の心構えで食料を確保したことがわかります。

1人1日2合5勺と見ると、年間9斗となります。中反村24軒のうち、食料を十分に保有しているのは8軒、糧物(飢饉など食料がない時に食べる救荒食)を食べても不足する家は9軒ほど見受けられます。

なお、明治5年(1872)4月には漆窪村の雑穀改書出しの記録が残されています。

今月の表紙

今月の表紙は、8月15日に行われた「二十歳を祝う会」から、新成人の皆さん、おめでとうございます。



編集後記

暑かった夏ももうすぐ終わり。今までより少しだけ、風がひんやりして季節の移り変わりを感じています。

秋と言えば「食欲の秋」。焼き芋のホクホク感も良いし、サツマイモのシチューも捨てがたい！

皆さんは「食欲の秋」何で楽しみますか？

(三留)

